

厳しく指導してくれた先生

私が小学校3、4年生のとき、剣道がだるくて、最初にすぶりでだらだらしていたら「貴紀、もっとしっかり竹刀をふらんか！そんなんやからずっとそのままやとよ。」とK先生に教えられました。

K先生は小学校の理科の先生で、剣道もとても強かったです。授業のときは優しく詳しく、剣道では厳しく、丁寧に指導してくださいました。

しかし、私が小学校5、6年生になる前に、K先生は私たちの学校を離れていきました。

最後の練習では、先生に向かっていく「かかり稽古」をしました。そのときはいつもより気合いが入りました。

離任式ではみんなが泣いていました。しかし、今でも試合を見に来てくれたり、アドバイスをしてくれたりしてくれます。

先生の厳しく丁寧な教えのおかげで、どんなにきつい練習も頑張っています。今度会うときは褒めてもらえるくらいの良い試合をしたいと思います。

渡邊 貴紀

(中学生)